八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 05 2021

「激レアも記録・野鳥特集」号

長引く感染症対策には心身共に疲れてしまった感もありますが、日差しの変化や風の暖かさに注意を向ければ人も自然の一部である事を改めて思い出し、少しはリフレッシュできるかもしれません。

野鳥観察で遠出することもできない昨今ですが、今回は八丈島の野鳥情報をお届けします。12 年振りの記録になったクロツラヘラサギや定番の渡り鳥達、そしてチョット面白い野鳥の行動を紙面でお楽しみください。

激レア、クロツラヘラサギ飛来！

2021年4月1日　底土東浦にて撮影

クロツラヘラサギは東アジアのみに生息し、世界的に生息数が少なく、絶滅が心配されています。干潟などでヘラ状のくちばしを左右に振りながら甲殻類や小魚を採食します。３月下旬頃までは越冬地で過ごし、４月初旬頃から繁殖地への渡りを開始するようです。

2009 年５月１日以来、二度目の記録になります。前回は足輪をしていたので、冬を沖縄で過ごしていたことがわかりましたが、今回は足輪がないので、どこからどうやって八丈島まで来たのか？

干潟の無い八丈島ですが、この時は黒潮が離れたことで水位が下がり、浅い潮だまりができていました。そのため、採食しやすくなる等好条件が重なり、くちばしを水の中に入れて獲物を探していました。

４月８日を最後に姿が見られなくなっています。

また会えてうれしいよ！

他にもたくさんの春の渡り鳥がやってきています。この春、渡ってきた鳥たちをご紹介します。

キレンジャク･ヒレンジャク
2021年4月4日撮影

セイタカシギ
2021年4月18日撮影

チュウサギ
2021年4月20日撮影

イイジマムシクイ
2021年4月22日撮影

チュウシャクシギ
2021年4月20日撮影

タシギ
2021年4月24日撮影

キンクロハジロ
2021年4月25日撮影

<この他に渡ってきた鳥>
ヒドリガモ、ゴイサギ、ササゴイ、チュウダイサギ、コサギ、アオサギ、コチドリ、メダイチドリ、ムナグロ、キョウジョシギ、タカブシギ、アオバズク、アマツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、サンショウクイ、ノビタキ、キビタキ、アオジ
(４月にビジターで確認した鳥)

※青字は冬に飛来した個体と春に飛来した個体がみられるもの。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

超独断！私が選ぶ！決定的瞬間

毎年５月 10 日から５月 16 日の一週間は野鳥愛護のために設けられた「愛鳥週間」です。

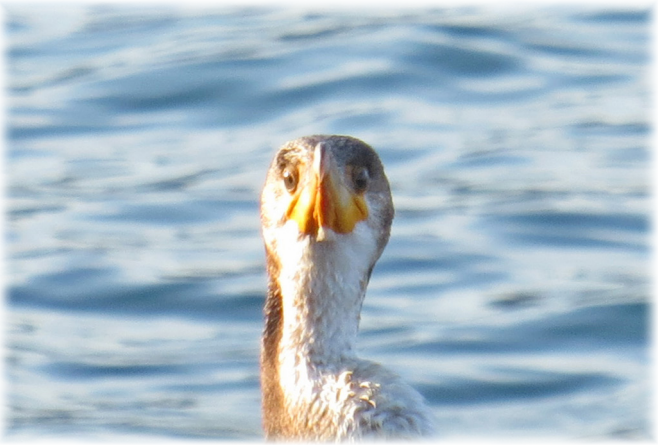
バードウォッチングに出かけると、思いがけず息をのむような光景や思わず笑っちゃう場面に出くわすことがあります。そんなたまたま映ってしまった一瞬を皆さんと共有したいと思います。

皆さんもお散歩のお供にカメラを持って、撮り鳥さんデビューしてみませんか？　　（M.K.）

「アフリカゾウの前をうろちょろするイソヒヨドリ」の、ように見えますが、実はビロウヤシの根元を行ったり来たりしていたイソヒヨドリでした。

突然現れた１羽のゴイサギ。もともとそこにいたゴイサギに襲いかかりました。何が何だか理解できず、なすがまま。「誰か、助けて〜！」って聞こえてきそう。

2015年夏の出来事。突如現れたインドハッカがしばらく滞在していたときの一コマ。ウミネコと並んで気のあった行進を見せてくれました。



盗み撮りに気付かれちゃいました！！ごめんなさい。一生懸命、羽繕いしてるとこ、撮りました！怒らないで〜〜！

十分、親鳥と同じくらいに成長してるのに「ママ〜、ママ〜！！」と親を呼ぶ甘えん坊なウミネコの幼鳥。ママはちゃんと見つかった？

カラスは遊びが大好き！ソテツの実を使ってラグビーごっこをしてみたり、この日は強風の中飛行場の風力計を見事に乗りこなしていました。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。この４月も新型コロナウイルス感染症再拡大防止のための「リバウンド防止期間における東京都の対応」に基づいてビジターセンターも臨時休館期間が延長され、スタッフだけで実施しました。

八丈植物公園季節調査（2021 年第 4 回）参加者：VC 木下 , 長谷川 , 菊池

NO.	和名 （島名）	状態
	草本	
1	アオスゲ	実
2	アツバスミレ	花
3	イヌガラシ	花と実
4	イワニガナ	花と実
5	ウスベニチチコグサ	花
6	ウスベニニガナ	花
7	ウラジロチチコグサ	蕾
8	オオアレチノギク	蕾
9	オオシマカンスゲ	実
10	オオバコ	花と実
11	オオマツバウンラン	花と実
12	オニタビラコ	花と実
13	オランダミミナグサ	実
14	カスマグサ	花と実
15	カタバミ	花と実
16	カラスノエンドウ	花と実
17	キュウリグサ	花
18	キランソウ	花
19	ケキツネノボタン	花と実
20	ケナシノジスミレ	花
21	コケリンドウ	花
22	コナスビ	花
23	コメツブツメクサ	花
24	シチトウスミレ	花
25	シロバナマンテマ	花
26	スズメノエンドウ	花と実
27	スズメノカタビラ	実
28	スズメノヤリ	花と実
29	セイヨウタンポポ	花と実
30	タチイヌノフグリ	花と実
31	タネツケバナ	花と実
32	チガヤ	花
33	チチコグサ	花
34	ツメクサ	実
35	トウバナ	花
36	トキワツユクサ	花
37	トキワハゼ	花
38	トゲナシサルトリイバラ	花
39	ニラバラン	花
40	ヌカボ	花
41	ノゲシ	花
42	ハナイバナ	花
43	ハハコグサ	花
44	ハルジオン	花
45	ヒナギキョウ	花と実
46	ヒメコバンソウ	実
47	ヒメヨツバムグラ	蕾
48	フウトウカズラ	蕾
49	ベニバナボロギク	花
50	マツバウンラン	花と実
51	ミゾイチゴツナギ	花
52	ムニンキケマン	実
53	ムラサキカタバミ	花
54	ヤエムグラ	花
55	ヤマヌカボ	実
56	ヨツバムグラ	蕾
	木本	
1	アオキ	若い実
2	イタビカズラ	実
3	イヌビワ	実
4	エノキ	花
5	オオアリドオシ	花
6	オオシマザクラ	若い実
7	ガクアジサイ	蕾
8	カジイチゴ	花
9	コハクサンボク	花
10	サカキカズラ	花
11	スダジイ	花
12	タイミンタチバナ	若い実
13	タブノキ	若い実
14	テイカカズラ	蕾
15	トベラ	花
16	ハゼノキ	蕾
17	ハチジョウキブシ	花
18	ヒメコウゾ	花
19	ヒメユズリハ	蕾
20	メダケ	花
21	ヤブツバキ	新葉
	シダ植物	
1	イシカグマ	新葉
2	ウチワゴケ	
3	オオイタチシダ	
4	オオタニワタリ	
5	オニヤブソテツ	
6	カニクサ	
7	シチトウハナワラビ	栄養葉のみ
8	スギナ	
9	タチクラマゴケ	胞子葉
10	タチシノブ	胞子葉
11	タマシダ	
12	トラノオシダ	
13	ナチシケシダ	
14	ナチシダ	
15	ノキシノブ	
16	ハチジョウカナワラビ	
17	ハチジョウシダ	
18	ハチジョウベニシダ	
19	ハマハナヤスリ	
20	ヒトツバ	新葉
21	ホシダ	
22	ホラシノブ	
23	マメヅタ	胞子葉
24	ミゾシダ	新葉
25	ヤマイタチシダ	
26	ワラビ	

今回は、シダ植物 26 種を含む 103 種の植物を観察しました。新葉を展開したシダ植物が目立ち、野鳥ではシチトウメジロとコジュケイが盛んにさえずっていました。

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「エビネ」にスポットを当ててみたいと思います。

エビネ　*Calanthe discolor*

ラン科植物の中でも全国の山野で見られるなじみ深い植物です。

八丈島に自生するエビネ属は「エビネ」「キリシマエビネ」「ナツエビネ」の３種ですが、中でも一般にジエビネと呼ばれる本種が最も普通に見られます。稀に「ニオイエビネ」の形質を備えた個体が見つかることもありますが、古い時代に栽培品から逸出したと考えられます。花期が重なるエビネ属同士では容易に交雑が起こるので、複数の種が自生する場所では非常にバラエティに富んだ花が見られます。写真の花は皆でエビネのお花見に出かけた時に見かけた個体で、整った花形と濃い色合いが特徴です。　(T.K.)

2021 5 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります						1 ~~バードウォッチング入門~~ ~~特別ガイドウォーク~~ ~~体験八丈太鼓~~ 06：38 21：34 01：21 13：56
2 ~~バードウォッチング入門~~ ~~特別ガイドウォーク~~ ~~体験八丈太鼓~~ 07：08 22：53 02：00 14：48	3 ~~バードウォッチング入門~~ ~~特別ガイドウォーク~~ ~~体験八丈太鼓~~ 07：42 02：55 15：52	4 ~~バードウォッチング入門~~ ~~特別ガイドウォーク~~ ~~体験八丈太鼓~~ 00：26 08：33 04：49 17：15	立夏 5 ~~バードウォッチング入門~~ ~~特別ガイドウォーク~~ ~~体験八丈太鼓~~ 01：37 11：15 07：31 18：44	6 02：19 13：34 08：28 19：55	7 02：49 14：47 09：02 20：46	8 ~~ガイドウォーク~~ 03：14 15：38 09：31 21：28
9 ~~ガイドウォーク~~ 植物公園季節調査会 03：37 16：21 09：58 22：04	10 04：00 16：59 10：25 22：37	11 04：24 17：35 10：53 23：08	12 04：47 18：10 11：22 23：38	13 05：11 18：45 11：52	14 05：53 19：21 00：07 12：23	15 ガイドウォーク 06：00 19：59 00：35 12：56
16 ガイドウォーク 06：25 20：42 01：04 13：32	17 06：51 21：34 01：37 14：15	18 07：24 22：40 02：20 15：03	19 08：11 23：25 03：33 16：07	20 09：52 05：36 17：26	小満 21 00：58 12：15 07：13 18：45	22 ガイドウォーク 八丈学講座 「三根歴史散歩」 02：23 15：03 08：49 20：50
23 ガイドウォーク 02：23 15：03 08：49 20：50	24 02：57 16：03 09：29 21：41	25 03：30 16：59 10：09 22：27	26 04：02 17：53 10：50 23：10	27 04：36 18：45 11：32 23：52	28 05：10 19：37 12：15	29 05：46 20：30 00：33 12：59
30 ガイドウォーク 06：24 21：23 01：16 13：45	31 07：05 22：18 02：03 14：33					

イベントプログラム

~~植物公園季節調査会~~	~~植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/9(日)（13：30～15：00） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名~~
GW 特別行事 「バードウォッチング入門」	~~ゴールデンウィークの特別行事。双眼鏡を使ってアカコッコを初めとする野鳥を観察しよう！ 5/1(土)～5/5(水)（10：00～11：30） 小学生以上（小学3年生までは保護者同伴） ビジターセンター~~
GW 特別行事 「特別ガイドウォーク」	~~ゴールデンウィークの特別行事。八丈島を代表する名所を訪ねるガイドウォークを午後に実施します。 5/1(土)～5/5(水)（14：00～15：00） だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名~~
GW 特別行事 「体験八丈太鼓」	~~ゴールデンウィークの特別行事。八丈島の伝統芸能、八丈太鼓を叩いてみませんか？ 思い切り叩けば気分スッキリ。 5/1(土)～5/5(水)（13：30～随時） だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：なし~~
八丈学講座 「三根歴史散歩」	毎月行っている八丈学講座。今月は源為朝の伝説が残る三根根田原地区の社と祠を訪ねます。 5/22(土)（13：30～15：00） 中学生以上 火葬場入口 集合・解散 参加費：50円 定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、（10：30～約1時間） だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止となりました

5月11日まで中止
その後は未定

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち
11：00～ おじゃりやれ 八丈島
14：00～ おじゃりやれ 八丈島
15：00～ おじゃりやれ 八丈島
16：00～ 八丈・海・生きものたち
当面の間は上記のみの上映になります

東京都八丈ビジターセンター 2021.5.1 第240号
開館時間 9：00～16：45 年中無休（入館無料）
〒100-1401 現在臨時休館中
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

東京都を含む４都府県に発令された３度目の緊急事態宣言により、八丈ビジターセンターと温室の臨時休館が続いています。収束が見通せない状態で更にネジを巻き直すのはかなり辛いですが、頑張るしかありません。 (T.K.)